

北海道大学
緊急座談会（ウェビナー）

ポストコロナ時代の 東アジア

～新しい世界のコミュニケーション～

新型コロナウイルスの感染拡大で、ヒト・モノ・カネの移動と拡張を続けた世界が一瞬にして止まりました。各国は国境を固く閉じることで外部の危険を遮断しようとしています。

グローバルな公衆衛生の危機によって、これまでの日常を取り戻すことが困難な不確実性の時代に突入しました。東アジアでの相互依存への懐疑は、もはや経済交流と人的移動の未来が自明ではないことを突きつけています。その激震が転換する国際秩序のパラダイムはいかなるものであれ、孤立と排除ではなく連帯のコミュニケーションに導かれなければなりません。

今回の座談会はオンライン上のウェビナー（WEBINAR）形態で開催します。「距離」と「間隔」が美德とされるポストコロナ時代に、東アジア各国がどのように未知の脅威に向かい合い、新しい世界に与しようとしているのかについて議論します。

日時

2020年4月30日(木)

午後3時 - 5時

形態

オンライン会議システムを利用した
ウェビナー（webinar）

参加方法：YOUTUBEで視聴

<https://youtu.be/3qtcPoZmfiQ>

報告者 & 報告地域

森類臣____日本
(立命館大学)

王冰____中国
(北海道大学)

藤野陽平__台湾
(北海道大学)

玄武岩____韓国
(北海道大学)

伍嘉誠____香港
(北海道大学)

コメント

上水流久彦
(県立広島大学)

斎藤拓也
(北海道大学)

コーディネーター

芳賀恵
(北海道大学)